(7)

水道部の目標

健全な水循環・水環境を未来につなぎます

山や川などの水源から得られた「みず」は、安全で安心な飲み水となり、市民の生活を支えています。使用された水は、家庭から接続された下水道を経て衛生的な処理の後、川から海へと戻っていきます。

上下水道の施設を良好な状態で維持し、生活を支える重要なライフラインを守り、いつも、いつまでも絶えることのない「おいしい水道水」を提供し、「きれいな水」として自然に戻すことができる環境づくりを推進することで、健全な「水循環」「水環境」を未来へつなげることを目指します。

【 実現に向けて 】

水道課

●いつでもどこでも安全で安心な水が「飲める」「使える」水道事業を維持します。

下水道課

●衛生的で快適な環境で生活できるまちを目指します。

水道課

めざすまちの姿

いつでもどこでも安全で安心な水が「飲める」「使える」水道事業を維持します。

◆ めざすまちの姿を設定した背景と想い

全国的に加速化する人口減少により、本市水道事業において水需要の減少に伴う経営環境の悪化が避けられないと予測されています。

また、水道施設の老朽化により漏水事故が増加し、さらには近年頻発化・激甚化する自然災害による大規模な断水の恐れから、計画的な更新や災害に備えた強靭な施設の構築が求められています。

このことから、時代・環境の変化に対応しながら、生活を支える重要なライフラインを守るため、水道事業の基盤強化を図り「安全で安心な水道水」の供給を維持していきます。

◆ めざすまちの姿を達成するための課題

●給水人口の減少により料金収入が減少する中、健全で安定した水道事業の運営を維持するためには、適正な水道料金による収入の確保が必要です。
●水道事業は法に基づく水質基準を遵守するとともに、その水質情報を提供し利用者の安心を得ることは非常に重要であり、適切な情報を伝える体制強化の取組みが必要です。
●水道施設の老朽化による漏水事故の発生頻度が高まっているため、水道施設の状況を的確に把握し、長期的視点で計画的な水道施設の更新を進めていくことが必要です。
●水道事業の健全な経営を確保するため、運営に必要な人材の確保及び技術の維持・継承並びに、危機管理体制の充実が必要です。

◆ 課題を解決するための取組み

健全な水道経営の維持

●事業費の平準化や事業の再構築によるコスト削減などにより、健全な財政基盤を確立し、収益の改善を図ります。
●料金収入による安定した事業運営がなされるよう、適正な水道料金のあり方に向けた検討と検証を進めます。

水道水の安全性の確保

●より安全な水を供給するため、水源から給水栓（蛇口）までの各段階で、水質への危害評価と危機管理を行う取組みを進めていきます。
●利用者の安心を得られるよう、水質情報等の適切な広報・周知体制の強化に取り組みます。

強靭な水道の構築

●施設の保全管理及び長寿命化対策に取り組みます。
●計画的な施設更新・整備を進めるとともに、施設の再構築に取り組みます。
●国の「国土強靭化対策」と連携し、水道施設の防災・減災対策を進めていきます。

人材の確保と育成

●安定した水道サービスを維持するため、専門性を有する人材の育成とともに技術継承の取組みを進めます。
●水道事業運営に必要な人材の確保、技術水準の向上を図るため、実態に応じた官民連携などの活用を模索していきます。

老朽管更新

関連する計画

●白河市水道事業経営戦略
●白河市水道事業整備基本計画
●管路更新計画
●白河市水道事業第５次拡張計画

下水道課

めざすまちの姿

衛生的で快適な環境で生活できる
まちを目指します。

◆ めざすまちの姿を設定した背景と想い

下水道は、公衆衛生の確保や水質保全といった私たちの身近な生活環境の改善を図るうえで必要不可欠なインフラです。下水道を整備することは、身の回りの小川や水路をきれいにすることにつながり、その流れは阿武隈川から海へと続きます。私たち自身の快適な生活はすべての人の暮らしに関わっており、阿武隈川の最上流に暮らす市民として水質保全に高い意識をもつ人が増えてほしいと考えています。

◆ めざすまちの姿を達成するための課題

- ●下水道施設は概ね整備されましたが、今後は多くの施設が老朽化することから、計画的に改築更新を進めていく必要があります。
- ●本市の下水道事業を健全に運営していくため、使用料金を適正な水準とする必要があります。
- ●下水道施設を維持管理していくため、施設の統廃合を進め維持管理費の削減を図る必要があります。
- ●下水道施設の整備が完了しても、接続率が低いと効果が表れないことから、下水道接続への啓発を実施し接続率を高くする必要があります。

◆ 課題を解決するための取組み

下水道整備の推進

- ●下水道の整備・更新を進めるとともに、下水道の区域外の地域では、住民の要望により市で設置・維持管理を行う「公共浄化槽等整備推進事業（市設置型）」を実施していきます。

下水道施設の更新と統廃合

- ●下水道施設の改築更新については、国の補助制度を活用し計画的に進めていきます。
- ●「汚水処理事業の広域化・共同化計画」に基づき、計画的に農業集落排水施設の公共下水道への接続など施設の統廃合を進め、維持管理費の削減を図ります。

下水道使用料金の見直し

●下水道事業の経営環境が厳しくなることが予想されるため、将来の経営状況を見据えた下水道使用料の適正なあり方について検討していきます。

下水道接続への啓発

●未接続の家屋や事業所などに対し、啓発活動を積極的に行い下水道への接続を促していきます。

デザインマンホール

関連する計画

●社会資本総合整備計画　●白河市下水道ストックマネジメント計画
●白河地区農業集落排水事業最適整備構想
●白河市循環型社会形成推進地域計画　●白河市下水道事業経営戦略
●公共施設等総合管理計画　●公共施設個別施設計画